

ふくいっ子



太陽のように、
温かい心を持ち、
地域で明るく輝き、
家族の絆を深める子

編集・発行 一般社団法人 福井県子ども会育成連合会
〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1 福井県生活学習館内
TEL (0776)41-3908 FAX (0776)41-3916
ホームページ <http://fukui-kids.or.jp/>

いっしょ! アオッサ! 子ども会

東海北陸地区子ども会育成研究協議会「福井大会」
盛り上げよう! 福井大会



田んぼアート
(越前町榎津子ども会)



奥越・高志地区育成研(勝山市)



坂井地区育成研
(あわら市)



県ジュニア・リーダー研修会嶺北会場(福井市)



嶺南地区
子どもまつり(若狭町)



県ジュニア・リーダー連絡会(三方青年の家)

子ども会K Y T
初級講習会
(小浜市)



県ユース・リーダー抱負発表
(福井県子ども会育成研究大会)



青少年地域
活動奨励賞
受賞者
(県子連総会)

INDEX

- 2P 会長あいさつ
東海北陸地区育成研
「福井大会」の日程等案内
第2回 福井県教育委員会表彰
- 3P 福井県ジュニア・リーダー研修会
福井県ジュニア・リーダー連絡会
坂井地区子ども会育成研究大会
福井県子ども会育成研究大会
- 4P 福井地区子ども会育成研究大会
奥越・高志地区子ども会育成研究大会
敦賀市子連育成者研修会
嶺南地区子どもまつり開催
- 5P 県子連事業計画・県子連役員紹介
「壁新聞コンクール」
「生き生き子ども写真展」募集
- 6P 子ども会K Y T指導者養成講習会
全国子ども会安全共済会に入ろう

東海北陸地区子ども会育成研究協議会「福井大会」を成功させよう

単位子ども会の活性化と
地域の育成力を高めるために

安全教育の重要性を！

一般社団法人 福井県子ども会育成連合会

会長 上田 秀 徽



先般開催された平成26年度の県子連総会で、新年度がスタートしました。子ども会の役割は、「まちづくりの次の担い手」を育成することです。そのためには、単位子ども会の活性化を図り、「安全で安心な子ども会活動」を推進していく「安全教育」が重要となつてきています。

市町子連が、「地域に密着した子ども会活動とは何か」と真剣に考え、安全教育を踏まえた地区育成研の開催の重要性を、懇談会をとおして各地区の役員の方と徹底して話し合い確認していくことが大切です。そのことを支援するために、県子連と市町子連との連携をより深め、強めていきたいと願っています。

来たる10月4日～5日に開催される「東海北陸地区子ども会育成研究協議会（福井大会）」では、分散会に重点を置き、「地域の子どものあり方」、「育成者の役割」、「安全教育の必要性」について、専任の講師による講義のあと、ワークショップをとおして語りあう時間を多く設定いたしました。一人でも多く、「参加してよかった」という大会にしたいと思えます。大会成功のために、県子連の英知を結集して一致団結して取り組んでいきましょう！

第2回 福井県教育委員会表彰

青少年地域活動奨励賞 8名受賞！



県ユース・リーダー

- ・野村 未沙樹 (越前市)
- ・安久 奈津子 (越前市)
- ・井上 咲 (越前市)
- ・宮田 一生 (坂井市)

ジュニア・リーダー

- ・湊 大輝 (敦賀市)
- ・大矢 千寛 (小浜市)
- ・角谷 夏海 (おおい町)
- ・櫻井 優衣 (おおい町)

さらなる活躍を期待しています

東海北陸地区育成研「福井大会」の日程等案内

<全体テーマ>

「子ども会について、大いに語り合おう！」

ー 現状における子どもの減少と、今取り組む課題と方策 ー

●【日時】平成26年10月4日(土)～5日(日) ●【会場】福井市「アオッサ」

分散会

基調講演・コーディネーター



(1) 第1分散会



上田 秀徽氏
福井県子連会長
(県社会教育委員)

(3) 第3分散会



小菅 知三氏
(NPO法人東京児童文化協会事務局長)

(2) 第2分散会



成田 國英氏
全子連常務理事
(日本体育大学名誉教授)

(4) 第4分散会



神谷 明宏氏
聖徳大学准教授

記念講演

講師 福井県知事 西川 一誠氏

演題 「地域での教育力を高めるために」

日程

1日目【10月4日(土)】

11:00	12:30	13:00	13:30	14:30	14:50	17:00	18:00	20:00	
・役員会	分散会打合せ	受付	アトラクション	開会式	表彰式	休憩	分散会	移動	情報交換会

2日目【10月5日(日)】

8:30	9:00	10:00	10:10	11:10	11:20	11:45
受付	全体会	休憩	講演	休憩	閉会式	



福井県ジュニア・リーダー研修会 (嶺北地区)開催される!

約80名
参加!

6月7日(土)～8日(日) in 福井市少年自然の家

テーマは「ペイント」。ひとりひとりの個性を大切にしてお互いが認め合いながら、活動をとおして自らが自己表現し、いろいろなカラーを出していくことを楽しみました。

福井市ジュニア・リーダーズクラブのスタッフが、シニア・リーダーと県ユース・リーダーのアドバイスを獲得して企画運営しました。これからのジュニア・リーダーの活動に大きな糧となりました。



福井県ジュニア・リーダー連絡会

約35名
参加!

6月22日(日) in 福井県立三方青年の家

午前中は、「ジュニア・リーダーって?」というテーマで、上田県子連会長による講話の後、2班に分かれてのグループ・ディスカッションを行い、「ジュニア・リーダーの役割」と「めざすジュニア・リーダー像」とはどのようなものか、理解を深めました。

午後は、「レクリエーション活動のポイント」を学びました。研修を終えて、「これからの活動をより良いものとしていきたい。」という感想が多く聞かれ、今後の活躍が期待されます。



坂井地区 子ども会育成研究大会

63名
参加!

7月17日(木) in あわら市役所

「子ども会壁新聞の作成にあたって」をテーマに、三好正之先生による講演会を開催しました。企画会議の方法や書き方のテクニックを学び、壁新聞作成をとおして地域とのコミュニケーションが生まれるなどの壁新聞の魅力がわかりました。会場からは笑い声も聞こえ、楽しく、とても有意義な研究大会となりました。



第8回 福井県 子ども会育成研究大会

約150名
参加!

3月2日(日) in 福井県生活学習館

「子ども会について、大いに語り合おう!」をテーマに開催されました。実践発表では、福井市清明地区の「育成会と単位子ども会の関わり方」や、県ユース・リーダーの活動充実に向けた取り組みが発表されました。また、県子連表彰式も行われました。

その後、「単位子ども会の活性化と市町子連のあり方」、「ジュニア・リーダーの育成」、「安全教育の推進」などのテーマごとにグループに分かれ、普段は聞けない各市町の現状や課題などを大いに語り合い、とても有意義なワークショップとなりました。



福井地区 子ども会育成研究大会

7月5日(土) in 福井県生活学習館

約50名参加!

「キュアリア教育」とは幼児期の日常生活から始まっていて、「地域、学校、家庭が連携して地域の子どもは地域で育むこと」が大事なのだと感じ、まさに「子ども会の育成」につながるものだと思います。



奥越・高志地区 子ども会育成研究大会

5月25日(日) in 勝山市教育会館

約30名参加!

「見直そう、遊び。伸ばそう、遊び」をテーマに大野市・永平寺町・勝山市の指導者・育成者が一堂に集まり開催されました。勝山市はジュニア・リーダーも参加。福井県コース・リーダーからみっちり指導を受けた「ゲーム」を、指導者たちに伝授しました。

地元のノム自然環境教育事務所のスタッフからは、草木や虫たちを使っの「遊び」を学んだり、県コース・リーダーたちの「本格的なゲームの展開」の指導を受けました。

「遊び」から生まれる「仲間意識」が、「子どもたちの成長を育む」ことを学んだ、意義ある研究大会となりました。



敦賀市子連育成者研修会

6月19日(木) in 中郷公民館

約100名参加!

研修は、「安全共済会」申請の注意点を確認した後、「ジュニア・リーダーの活動報告」と「松原地区子ども会の活動発表」がありました。

最後に、敦賀市文化協会の田中完一氏に、「敦賀の山の自然は面白い」という題で講演を行っていただき、山の四季折々の草花の美しさと、子どもたちが「自然」に触れ合うことの大切さを教えていただきました。



嶺南地区子どもまつり

6月22日(日) in かみなか農楽舎

35名参加!

午前中は、流しそうめんを使う器と箸を竹で作る工作体験が行われました。

太い竹を慣れないノコギリを使い苦労して器を切り出し、ナタ、小刀で箸を作り、オリジナル食器で流しそうめんを食べることができました。

午後からは、若狭町ジュニア・リーダーズクラブによるレクリエーション大会が行われ、嶺南地域から参加した子どもたちは楽しく交流することができました。



平成26年度

事業計画

● 県子どもまつり

福井地区	(福井市)	11月16日(日)
奥越・高志地区	(大野市)	11月9日(日)
越前市・南越地区	(越前市)	12月7日(日)
嶺南地区	(若狭町)	6月22日(日)

● 地区育成研究大会

福井地区	(福井市)	4月26日(土)
坂井地区	(あわら市)	7月5日(土)
奥越・高志地区	(勝山市)	7月17日(木)
鯖江・丹生地区	(鯖江市)	5月25日(日)
越前市・南越地区	(越前市)	8月21日(木)
嶺南地区	(高浜町)	11月23日(祝・日)
		11月2日(日)

● 東海北陸地区子ども会育成研究協議会

福井市「アオッサ」	10月4日(土)～5日(日)
-----------	----------------

● 全国子ども会育成中央会議・研究大会

名古屋市	平成27年2月20日(金)～22日(日)
------	----------------------

● 委員会

県ジュニア・リーダー研修会	6月7日(土)～8日(日)
嶺北会場(福井市)	10月25日(土)～26日(日)
嶺南会場(小浜市)	6月22日(日)
県ジュニア・リーダー連絡会	2月14日(土)～15日(日)
県子連だより「ふくいっ子」発行年2回	10月12日(日)
壁新聞コンクール審査	7月12日(土)
子ども会KYT指導者養成講習会	10月12日(日)
「小浜市中央公民館」	7月12日(土)

● 東海北陸地区育成研「福井大会」実行委員会

「県生活学習館」	6月1日(日)
	8月24日(日)
	9月14日(日)

平成26年度

役員

〈役員〉

顧問	稲田朋美 (国会議員)
会長	大森哲男 (県議会議員)
副会長	上田秀徹 (越前市)
理事	中山美和子 (越前市)
	山口重隆 (越前町)
	山崎暢博 (敦賀市)
	山崎義泰 (福井市)
	梶川雄 (あわら市)
	橋本幹雄 (大野市)
	小川隆之 (福井市)
	竹内香代子 (鯖江市)
	柏谷敏晴 (越前市)
	松岡和利 (小浜市)
	山口利和 (事務局)
	伊藤裕 (勝山市)
	川端精治 (坂井市)

〈委員〉

石塚紀広	五十嵐健之
岡田祐果	神門正明
三上芳弘	坂田裕幸
井上満枝	金井隆幸
長谷川文恵	国本幸夫
田中治和	橋本美希
奥田真理子	各務靖久
岩口良弘	谷内由美子
岸本直樹	幸道江美子
渡辺則久	谷橋善規
高松一彦	飯田由紀恵
齋藤明美	岩間啓文
児玉和明	塚谷津弥子
笛吹智一	中村賢一
中村賢一	橋本明博
楠村芳恵	山崎徹也
橋本明博	吉村卓也

第38回

福井県子ども会壁新聞コンクール

〈応募規定〉

- 子ども会や地域に関すること
- 平面作品で手書き
- 四つ切画用紙の大きさ
- 子ども会会員3名以上の共同制作
 - ・小学生高学年の部 (小4～6年生)
 - ・小学生低学年の部 (小1～3年生)

〈締め切り〉

平成26年9月22日(月)までに
各市町子連事務局へ

第2回

生き生きふくいっ子「子ども会活動写真展」

〈応募規定〉

- 子ども会活動の生き生きしたカラー写真 1点
- 写真にタイトル(10字以内)
- 用紙規格 A4サイズまで
- 応募資格
 - ・単位子ども会
 - ・地区子ども会
 - ・市町子連

〈締め切り〉

平成27年1月30日(金)までに
各市町子連事務局へ

詳細は、各市町子連にお問い合わせをしていただくか
福井県子連ホームページでご確認を!

HPアドレス <http://www.fukui-kids.or.jp>

子ども会KYT(危険・予知・トレーニング) 指導者養成講習会(初級)開かれる!

7月12日(土) in 小浜市中央公民館

約30名
参加!



大変わかり易く、しかも実践に移しやすい講習でした。当たり前の内容でも、子どもたちにKYTの力をつけていかなければならないことを、体験を持って学ぶことができました。(40代 男性)

2回目の受講でしたが、忘れてしまっていることも多く、定期的に参加するのも良いと思いました。また、学びを自分だけのものとして、広げていくことに力を入れていきたいと思いました。(20代 男性)

「危険・予知・トレーニング」とは何かを全くわからないままの参加でしたが、終えてみて、私たち大人がKYTの意識を持つことで、子どもたちが、より楽しいイベントや日常生活を送ることができるようになるようになりました。(30代 女性)

子どもたちの生命を守るために、育成者としてやらなければいけないことが数多くあり、勉強になりました。中級講習会もぜひ、受講したいと思いました。(40代 女性)



広報委員会も新体制がスタートしました。盛り沢山の記事を、どう料理するか。嬉しくも厳しい作業の連続ですが、皆さんに元気をお届けできるよう、頑張ります。

編集後記

ふくいっ子編集委員
山崎 暢子・柏谷 敏晴・伊藤 祐稔
五十嵐健之・坂田 裕幸・岡田 祐果
幸道江美子・渡辺 則久・菅吹 智明
塚谷津弥子・吉村 卓也・山口 和代

全国子ども会安全共済会に入ろう

「安全共済会」は、全国子ども会のみんで助け合うという相互扶助を主旨としています。「こども会活動中」の事故により、負傷・疾病・後遺障害・死亡の場合、共済金をお支払いします。予期せぬ事故に対処するため、大人も子どもも「安全共済会」に加入しましょう。

平成25年度 安全共済会の事故状況(福井県)

[加入者数]

市町名	小学生	JL	中・高校生	幼児(就学前3年)	指導者育成者	会員合計数	単位数
合計	34,221	423	2,131	2,018	14,957	53,750	1,836

年会費

1人年額払込金

230円

※保護者の方も加入できます。今からでも加入できます。

[事故状況] - 学年別 -

学年	幼児	小学生						中学生			高校生(J・L)	指導者育成者	合計
		1	2	3	4	5	6	1(JL)	2(JL)	3(JL)			
人数	0	3	1	3	2	5	1	0	0	0	0	4	19

- 行事別 -

行事	バレーボール	ドッジボール	運動会	キックベースボール	キャンプ	祭	その他のレクリエーション	奉仕活動	集会活動	合計
件数	1	3	1	3	1	1	4	3	2	19

- 症状別 -

症状	打撲	骨折	捻挫	切傷	突指	その他	合計
件数	2	4	2	2	2	7	19